

芸術学部 美術学科

教育目標

1. 美術やデザインに関わる創作・教育・研究の各領域における多様な分野において、北海道ひいては我が国の芸術・文化の発展に寄与・貢献する人材を育成する。
2. 技術のみならず知識や教養を重視し、芸術・文化の普遍的価値に対する深い造詣をもった美術家、デザイナー、教育者、研究者らを育成する。

アドミッション・ポリシー

1 大学教育を通じて発展・向上させる能力

芸術学部美術学科では、ファインアートやデザイン・メディア表現に関わる創作・教育・研究の各領域における分野において、北海道ひいては我が国の芸術・文化に寄与・貢献できる人材の育成をめざしています。本学科ではとりわけ美術の専門教育を通し、手仕事の確かさを尊重し、作品が完成に至るまでの忍耐力や技術を磨き、表現の礎を築きます。デザイン・メディア系列の授業では時代趨勢に敏感であり、独自の美意識とオリジナリティを発展、向上させていく能力を養います。また、他学科との共同制作を通し、公共性と協調性を持ちながら課題を解決していく能力など、卒業後の社会で求められるさまざまな状況に対応できる才能を育みます。

2 入学者に求める能力

【知識・技能】

- ・創造性豊かな芸術活動や社会貢献を果たすための要素として、高等学校での幅広い学習内容を習得していること。
- ・国内外の芸術や文化に関する知識や関心があり、同時に美術のみならず、現代社会に目を向ける幅広い視野を有していること。

【思考力・判断力・表現力】

- ・たゆまなく変化し続ける美術やデザインの役割について考え、適宜判断し、その中で自身が果たすべき役割を考え、的確に表現できること。

【主体性・多様性・協働性】

- ・異なった文化に寛容で、さまざまな価値観・時代感覚を受け入れる柔軟な感性を有していること。
- ・他者とのコミュニケーションを尊び、公共性と協調性を持ちながら課題を解決していくことができること。

1. 美術学科共通注意事項

選抜方法及び内容については、状況により変更となる場合があります。
変更事項が発生した場合は、本学ホームページ「受験生へのお知らせ」にて公表しますので、
必ずご確認ください。

1. 面接は提出作品を前にして行います。
2. 作品の制作要領についてはp.14「入学者選抜詳細」を参照してください。

2. 編入学・転入学選抜（3年次）

出願資格

◆編入学

次のいずれかに該当する者

1. 大学又は短期大学を卒業した者及び2023年3月までに卒業見込みの者
2. 大学に2年以上在学し、62単位以上修得した者
3. 高等専門学校を卒業した者及び2023年3月までに卒業見込みの者
4. 専修学校の専門課程（修業年限が2年以上で、文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）を修了した者及び2023年3月までに修了見込みの者

◆転入学

大学に2年以上在学し、2023年3月までに62単位以上修得する見込みの者

出願手続

出願期間・試験日時・合格発表・入学手続

出願期間	2022年11月1日（火）～11月7日（月）必着 ※窓口での受付は出願期間の最終日のみ行います（9：00～16：00）。
試験日時	2022年11月19日（土） 12：45集合 13：00開始
合格発表	2022年12月2日（金）
入学手続	2023年1月19日（木）必着

出願書類

出願書類	注意事項
封筒	市販の角2封筒を各自準備。本学所定様式「封筒貼付用宛名ラベル」を使用し、封筒に貼付のうえ、以下の出願書類を簡易書留により提出してください。
入学願書	本学所定の用紙を使用。
入学検定料等納付書	30,344円（受験票発送料を含む）を本学所定の用紙でゆうちょ銀行又は郵便局で払込のうえ、「振替払込受付証明書（お客様用）」を入学願書に貼付してください。
成績証明書	出身学校の長が作成し、厳封されたもの。
在学証明書または卒業（見込）証明書	出身学校の長が作成し、厳封されたもの。札幌大谷高校及び道内大谷派関係高校の卒業生は、高等学校の卒業証明書をあわせて提出してください。
健康診断書	身体に障がい有するなど、受験上及び修学上特別な配慮が必要とされる場合は、出願前に入試広報課へ相談のうえ提出してください。

試験科目・配点

領域	試験科目		試験時間	配点	備考
全領域共通	小論文（60分）		13：00～ 14：00	100点	美術表現に関する設問に対して、自分の考えを論述する。
	面接（10 分程度）		14：15～	100点	－
造形表現領域 ・油彩専攻 ・日本画専攻 ・版画専攻 ・立体専攻	提出作品	平面または 立体作品	－	200点	〔平面または立体〕 作品の素材、技法、大きさは問わないが、試験当日に自分一人で持ち運び可能な作品に限る。
メディア表現領域 ・写真・映像・メディア アート専攻 ・グラフィック・イラスト 専攻 ・情報・プロダクトデザ イン専攻 ・ファッション・デジタル ファブリケーション 専攻	提出作品	①平面作品 ②写真作品 ③映像作品	－	200点	次の①～③のいずれか 1 点を提出。 〔①平面〕 作品の素材、技法、大きさは問わないが、試験当日に自分一人で持ち運び可能な作品に限る。 〔②写真〕 A4～A3 のクリアファイルで写真集を制作。または、A2 サイズのパネルで提出。 〔③映像〕 5 分以内とし、5 分以上の作品はダイジェストを作成してください。拡張子は、mov、mp4、avi、wmv のいずれかとし、USB メモリに入れ提出。DVD で提出する場合、ファイナライズ済の DVD - Rディスクで提出。

※試験科目についての詳細は、p.14「入学者選抜詳細」をご覧ください。

3. 特待生試験〔編入学・転入学〕（3年次）

内 容

・単年度特待生

免除額	期間	採用人数
[A特待生] 授業料 全額免除 教育充実費 全額免除	1年間	若干名
[B特待生] 授業料 50%免除 教育充実費 全額免除		

対 象 者

対象専攻	全専攻
採用条件	芸術面において特に優れ、かつ向学心が強く、将来広く芸術面において社会に貢献できると思われる者。
人数	若干名
申込対象者	編入学・転入学選抜受験者で特待生を希望する者。

日 程

出願期間	2022年11月1日（火）～11月7日（月） 必着
試験日時	2022年11月19日（土） 12：45集合 13：00開始
合格発表	2022年12月2日（金）
入学手続	2023年1月19日（木） 必着

試験科目・配点

科目	備考	配点
小論文		100点
提出作品	当日持参。詳細は、p.14「提出作品」についてを参照。	200点
ポートフォリオ	当日持参。A4ファイルに作品の写真を3点以上入れて作成。 作品の写真はカメラで撮影したデータやフィルムをプリントし、制作年、サイズ、素材などを明記。公募展などで受賞歴がある場合は賞状などのコピーも同封。	100点
面接		100点

主なスケジュール

特待生試験	時間	内容
2022年11月19日（土）	12：45 13：00～14：00 14：15～	集合・スケジュール説明 小論文、作品審査 面接

申込方法

編入学・転入学選抜の出願時に合わせてお申込みください。

申込書類

申込書類	備考
特待生志願書	コンクール等の入賞実績があれば、賞状・プログラムなどの写しを添付。
特待生推薦書	本学所定の用紙。

提出作品

下記1～4からいずれか選択して、2年以内に制作した作品を1点提出。

1. 平面

内容や表現方法に規定はありません。画材に関しては油性系絵具、水性系絵具、パステル、鉛筆、その他を自由に組み合わせてもかまいません。

(対面) 作品のサイズは試験当日に自分で搬入出が可能であれば大きさは問いません。

(オンライン等) 平面全体が分かるよう撮影してください。

2. 立体

テーマは特にありません。具象、抽象問わずあなたの自由な発想で表現してください。素材も木、石膏、布など自由です。複数の素材を使ってもかまいません。

(対面) 大きさや重さは試験当日に自分で搬入出可能な作品に限ります。

(オンライン等) 作品は、前方、後方、横の3方向からそれぞれ撮影してください。3方向から撮影したもの以外に別途他のアングルから撮影してもかまいません。

3. 写真

(対面) 写真作品はプリンターで出力、または印画紙のいずれかとします。体裁は下記①②のいずれかとし、各々制作年・タイトル・テーマを明記してください。

①A4～A3サイズのクリアファイルに入れた写真集とします。ページ制限は設けません。

②A2サイズ(420mm×594mm)の画用紙ボード・ケントボード1枚に作品を直貼りすること。
1点もの、組み写真などの形式は問いません。

(オンライン等) 制作年・タイトル・テーマを明記してください。1点もの、組み写真などの形式は問いません。

4. 映像

作品のテーマや、実写、アニメーションなどの形式は問いません。映像は5分以内とし、5分を超える作品はダイジェストを作成してください。拡張子は、mov、mp4、avi、wmvのいずれかとしてください。

(対面) 提出方法はUSBメモリまたはDVD。DVDで提出する場合、ファイナライズ済のDVD-Rディスクで提出。面接試験会場に用意されたノートパソコン・DVDプレーヤーで再生します。絵コンテやマンガの場合は、コマ割りや形式、テーマは自由です。大きさA4サイズ(210mm×297mm) 20ページ以内のクリアファイルにまとめ提出してください。

(オンライン等) 提出方法は下記参照。絵コンテやマンガの場合は、コマ割りや形式、テーマは自由です。

入学手続

特待生に採用された場合の入学手続(学費等納付金)の流れは編入学・転入学選抜と同様です。

注意事項

・特待生に選ばれなかった場合でも、編入学・転入学選抜の結果には一切影響しません。

4. 単位の認定について

合格者は、他の大学等で修得した単位について、60単位を上限として認定します。

教員免許(高等学校教諭一種(美術)・中学校教諭一種(美術))取得希望者は、中学校教諭二種免許(美術)の取得者に限り2年間で取得可能です。

それ以外の取得希望者は別途、入試広報課までお問合せください。

5. 入学者選抜詳細

◆造形表現領域

(油彩専攻/日本画専攻/版画専攻/立体専攻)

提出作品について

(1) 平面

内容や表現方法に規定はありません。画材に関しては油性系絵具、水性系絵具、パステル、鉛筆、その他を自由に組み合わせても構いません。ただし、試験当日に自分一人で持ち運べる大きさ、重さの作品に限ります。

(2) 立体

テーマは特にありません。具象、抽象問わずあなたの自由な発想で表現してください。

素材も木、石膏、布など自由です。複数の素材を使っても構いません。

ただし、試験当日に自分一人で持ち運べる大きさ、重さの作品に限ります。

※上記(1)(2)のいずれか1点、2年以内に制作した作品をお持ちください。

◆メディア表現領域

〈写真・映像・メディアアート専攻／グラフィック・イラスト専攻／情報・プロダクトデザイン専攻／ファッション・デジタルファブリケーション専攻〉

提出作品について

(1) 平面

内容や表現方法に規定はありません。画材に関しては鉛筆、色鉛筆、パステル、絵具、ペン、マーカーなどの描写、またはコンピュータグラフィックスによる出力、その他を自由に組み合わせても構いません。ただし、試験当日に自分一人で持ち運べる大きさ、重さの作品に限ります。

(2) 写真

写真作品はプリンターで出力、または印画紙のいずれかとします。体裁は下記①②のいずれかとし、各々制作年・タイトル・テーマを明記してください。

① A4～A3 サイズのクリアファイルに入れた写真集とします。ページの制限は設けません。

② A2 サイズ (420mm×594mm) の画用紙ボード・ケントボード 1 枚に作品を直貼りすること。1 点もの、組み写真の形式は問いません。

(3) 映像

作品のテーマや、実写、アニメーションなどの形式は問いません。映像は5 分以内とし、5 分以上の作品はダイジェストを作成してください。拡張子は、mov、mp4、avi、wmv のいずれかとし、USB メモリに入れ提出。DVD で提出する場合、ファイナライズ済のDVD - R ディスクで提出。面接試験会場に用意されたノートパソコン・DVD プレーヤーで再生する。絵コンテやマンガの場合は、コマ割りや形式、テーマは自由です。大きさA4 サイズ (210mm×297mm) 20 ページ以内のクリアファイルにまとめ提出してください。

※上記 (1) ～ (3) のいずれか 1 点、2 年以内に制作した作品をお持ちください。

◆全領域共通

小論文について

美術表現に関する設問に対して、自分の考えを論述する。

6. 過去問題

編入学・転入学選抜／特待生試験（編入学・転入学）

小論文（2022年度入学者選抜）

問題

配布された書籍から任意の作品を 1 点選び、ページ数を記入し、その作品から思うところを自由に800字以内で述べなさい。

※選抜当日に美術作品集を配布します。

本出題は、独創性や感性を測るものであり、美術史の専門的な知識を問うものではありません。